



令和7年8月1日

【巻頭言】

父親人間学入門 ―父として・人間として―
(森信三先生講述『父親人間学入門』より一部抜粋)

日常生活の知恵と心得

主体の確立

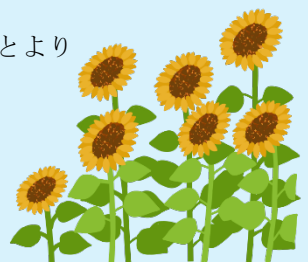
人間の生き方とは、結局主体性にかかわる問題で、主体性の確立こそ人間形成の最基盤である。私は「主体性を確立するには腰骨を立てる以外に道はない」と信じ、かつ自ら実践し、自証体認して参ったのであります。主体性ということは、平たく申せば性根とか根性とかいわれるもので、性根づくりの秘訣はこの立腰の他ないと思うのでありまして、これは、東洋につたわる修道の現代化とも申せましょう。

それにしても今日女が女らしくなくなったのは、実は男が男らしくないからであると一部には言われておりますが、男として、父親として、生き方の上に何か凛呼たるものが欠けてきていると申しても良いでしょうが、これは心身統一の問題であり、それは結局立腰のゆるみが原因であると思うのであります。何としても男は、一点凝集の気迫と持続、一貫の勁さが男の男たる所以であろうと思います。

なお「立腰」は、集中力と持続力養成の最根本対策であるのみならず、心身の平衡感覚を保持するのみならず、これを鋭敏ならしめるものでもあります。随って、心身の健康の上からも最根本的な良法ともいえるのであります。と申しますのも、立腰という中心軸の確立によって、調和・平衡というバランス感覚が一段と磨かれるからであります。

立腰教育を提唱された森信三先生のお言葉をそのまま掲載しております。

男女平等・ジェンダーレス社会となりつつある現代においては、男女の区別はもとより社会的・文化的な性差（ジェンダー）にとらわれることなく、一人の人間としてお読みくださいましたら幸いです。



8月の行事

8月 4日（月）	交通安全教室（対象：もも・さくら・きく組）	
8月 6日（水）	ボディペインティング（対象：ばら・もも・さくら・きく組）	
8月13日（土）	お盆保育	
～15日（金）		
8月14日（木）	避難訓練	緊急、災害時の避難の練習をします
8月20日（水）	誕生会	8月生まれのお友達をお祝いします
8月29日（金）	水遊び終了	



♪ 今月の歌 ♪

おつかいありさん

- 一 あんまりいそいで こつつんこ
ありさんとありさんと
こつつんこ
あっちいって ちょん ちょん
こっちきて ちょん
- 二 あいたたごめんよ そのひょうし
わすれた わすれた
おつかいを
あっちいって ちょんちょん
こっちきて ちょん

花火

- 一 ドンとなった花火だ
きれいだな
空いっぱい広がった
しだれやなぎが
広がった
- 二 ドンとなった何百
赤い星
一度に変わって青い星
もいちど変わって
金の星



嘱託医からのお知らせ

伝染性軟属腫(水いぼ)について

伝染性軟属腫（水いぼ）とは

皮膚の小さな傷などから伝染性軟属腫ウイルスに感染することによって発症する皮膚感染症の一種です。一般的には「みずいぼ」と呼ばれ、皮膚のバリア機能が未熟な7歳以下の小児が発症しやすいとされています。夏はプールなどで子ども同士の皮膚の接触が増える為、増加傾向にあります。

予防と対策

通常は、皮膚の表層はバリア機能を担う角質層で覆われている為、ウイルス皮膚に付着しても皮膚の内部にまで侵入することはありません。しかし、皮膚のバリア機能が低下していると、ウイルスが侵入した際に発症しやすくなり、広い範囲に広がることもあります。皮膚のバリア機能が低下しがちな小児や、乾燥肌やアトピー性皮膚炎などの人は注意が必要です。接触感染により感染するため、日常的に手洗いなどの一般的な予防法を実施する事も予防に繋がります。

皮膚のバリア機能を正常に保つことが大切

日頃から皮膚の清潔を保ち、保湿剤などを用いて十分な保湿を行うようにしましょう

集団生活で気を付けること

集団生活では、皮膚同士の接触を避け、タオルや寝具のなどの共有も控える必要があります。プールの水では感染しない為、入水は可能ですが、タオルや浮き輪、ビート板等を介して感染する場合があります。こまめに消毒することをおすすめします。